



【学校教育目標】 確かな学力と思いやりの気持ちをもった、心身ともにたくましい子供を育てる

### 様々な本との出会いを!

校長 大園 清子

立冬(11月7日)が過ぎ、北風が冷たくなってきました。オレンジ色の実がたわわに実った柿の木や、黄金色に輝く银杏や紅葉等を見ていると、秋は確実に深まっていると感じます。

本校では、11月1日から12月1日まで校内読書月間です。この期間には、お薦めの本を紹介する読書郵便や読書標語、読書ポイントカードや図書委員会の児童による読み聞かせなど、子供たちを本の世界に誘う様々な取組が計画されています。



私が小学校低学年の頃、両親に初めて買ってもらった本は「母をたずねて三千里」でした。絵本ではなく、挿絵が少し入った赤い装丁の本で、読み進めていくと様々な出来事を克服していく主人公マルコの姿に感動し、マルコがいつになったら母親に会えるのかと心配で、一気に読んでしまいました。(母親に夕食の準備を手伝うよう何度声をかけられても返事をしなかったようで、後から注意されましたが…)この本からお話の世界を想像して映像を思い浮かべながら読む楽しさを学んだと考えています。主人公に同化してハラハラしたり、ドキドキしたり、時には悲しくなったりするのが読書の醍醐味で、イメージする力が思考力の向上につながっていくと思います。世の中には、絵本や物語だけでなく、科学的な読み物や、知的好奇心をくすぐられる様々な分野の本があります。せっかくの機会ですので、日頃読むことの少ない分野の本も手にとってほしいと思います。

特に、子供たちには伝記を読んでほしいです。伝記を読むことは歴史を学ぶことにつながりますし、様々な失敗や挫折を通して成長する偉人の姿から努力することの大切さ、道徳心、向上心、その国の文化など、多くのことを学ぶことができます。

以前、行政機関に勤務していた頃、高校生を対象に読書に関する調査をしたことがありました。読書のきっかけとして一番多かったのは、「友人や先生から本を紹介されたから」でした。身近な人から薦められると子供たちの読書意欲が高まるようです。秋の夜長に、家族で本の話をするのもよいのではないのでしょうか。

### メディアとのつきあい方を考えよう

11月15日(火)に、子供のネットリスク研究所の戸高成人さんを講師に迎え、6年生を対象に「メディア教室」を実施しました。情報機器端末の長時間利用がもたらす健康被害について、様々な資料を基に話をしてくださいました。

- 1時間以内の利用であれば、算数・数学の成績が上がる。
- 学力向上のためには、十分な睡眠が必要である。
- 睡眠障害にならないために、早寝早起き朝ご飯が大事である。
- SNS等のみの利用によるコミュニケーション能力の低下、視力の低下も懸念される。

今や私たちの生活に欠かすことのできない情報機器端末。健康被害を防ぐためには、使い手の意識が重要であることを子供たちも学んだようです。戸高さんには、その後の学校保健委員会で保護者の方を対象にした話もしていただきました。



## 地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日から7日まで、県が設定している「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」でした。本校では11月1・2・4・7日の4日間、2校時と3校時を授業参観として、保護者や地域の皆様に来校していただきました。期間中、受付名簿に記載のあった方の累計で265名の方が参観されました。多くの皆様に来校いただき、感謝しております。

各学級や特別教室で子供たちの様子を参観していただきました。普段の学習の姿を見ていただけたと思います。また、1日には、4年生が福祉体験の授業を、4日には5・6年生が持久走大会に向けて、講師を招いて陸上教室を行いました。それぞれの授業で、普段学習できない貴重な体験をする様子も見ていただけたことと思います。

感想もたくさん寄せていただきました。「コロナ禍の中、学校の様子を見ることができてありがたかった」という祖父母の方の感想もありました。いただいた感想やご意見を今後の教育活動に生かしたいと思っております。



福祉体験(4年)



陸上教室(5・6年)

## 原子力防災避難訓練(引き渡し訓練)

11月12日(土)の3校時に、原子力防災避難訓練を実施しました。原発事故が発生したという想定で、保護者に迎えに来てもらい、引き渡し訓練でした。引き渡しをお願いするメールを配信した後、校内放送で引き渡しを開始し、各家庭の車での退場も、民生委員の方にも御協力いただいたおかげで大きな混乱もなく無事に終了しました。当日は、朝日新聞の取材も入り、訓練の様子を撮影されたり、保護者の方もインタビューされたりしていました。



引き渡しのための受付

今回の訓練では約100名ほどの子供たちが保護者の迎えがない状況でした。市の原子力防災計画では、もしも、原発事故が発生した場合、迎えがなく学校に残った本校の子供たちは市がチャーターしたバスで、霧島市の国分西小学校に避難することになっています。家族で別々の避難となった場合を想定し、迎えに行けない場合、どのように行動するかなど、事前に家族で申し合わせておく必要があると思います。この機会に、家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

## たくさんのことを学んだ「宿泊学習」

10月18日～20日の2泊3日の日程で、5年生が薩摩川内市立少年自然の家(てらやまん家)に集団宿泊学習に行きました。宿泊学習は、集団での行動を大切にすること、仲間と協力すること、時間を守ること等、学ぶことがたくさんある行事です。また、家庭から離れ、宿泊し、何でも自分で行わなければならないことを体験することにより、日ごろの生活のありがたさを実感し、自立の心を養うことにも意義があります。



2泊3日を経験した5年生。これから最高学年である6年生への進級に向け、自覚をもって成長してくれることを望んでいます。

## 食に関する指導(4年)

11月9日(水)に4年生で、本校所属で薩摩川内市給食センター栄養教諭の奥博子先生による食に関する指導を実施しました。子供たちは、給食が届くまでの努力を、映像を見るなどして学習し、給食に興味を持ち、食について考えることができました。



## 11・12・1月の行事予定

- 【11月】
- 23日(水) 勤労感謝の日
  - 24日(木) 食に関する指導(3年)、クラブ活動
  - 25日(金) 校内持久走大会(午前)、学級PTA(下学年5校時, 上学年6校時, 特支学級放課後)
  - 28日(月) 持久走大会予備日
  - 29日(火) 市小学校綱引き競技大会(6年, サンアリーナ)
- 【12月】
- 2日(金) 薬物乱用防止教室(6年, 5校時)
  - 5日(月) 校内人権週間(～12/10)
  - 7日(水) 可愛小校区学校運営協議会(9:15～)
  - 10日(土) 土曜授業  
がん教育「命の授業」(6年, 3校時)
  - 14日(水) 移動図書館来校(1・3・5年)
  - 23日(金) 終業式(給食あり)  
北中アウトメディアデー
- 【1月】
- 10日(火) 始業式(給食なし)
  - 11日(水) 生活リズム強調週間(～1/15)  
1・2年4時間, 3～6年5時間授業
  - 12日(木) 清掃指導強調週間(～1/17)  
全学年5時間授業
  - 14日(土) 土曜授業
  - 17日(火) 鹿児島学習定着度調査(1日目, 国・理)
  - 18日(水) 鹿児島学習定着度調査(2日目, 社・算)
  - 20日(金) 授業参観(全5校時)  
学級PTA(役員選出等予定)
  - 25日(水) 北中入学説明会(6年・保護者)

コロナ関係で変更の場合もあります。